

胃がん検診自己負担金を助成します

がん検診を受けましょう！
 がんは初期段階で発見し、治療することで治る可能性が高くなります。そのため、がん検診を受けることが重要です。市では、5種類のがん検診を集団・医療機関で行っています。

胃カメラのメリットは、直接、胃の中をのぞけることです。血圧の高い人や胃腸・心臓などの病気で治療中の人、内服している薬の種類等によっては、検診を受けられなかったり、主治医の許可が必要となります。

【20歳以上対象】
 子宮頸がん検診（女性のみ）

【40歳以上対象】
 胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診・乳がん検診（女性のみ）

胃内視鏡（胃カメラ）検診を紹介します

市では、胃がん検診として50歳以上の人を対象に胃カメラ検診を行っています。

今年度末年齢が50歳、54歳、58歳、62歳の人を対象に、市が実施する胃がん検診（バリウム・カメラ）の自己負担金を助成します。この機会に、ぜひ胃がん検診を受けてみませんか？

問 大和保健福祉センターやまつじ

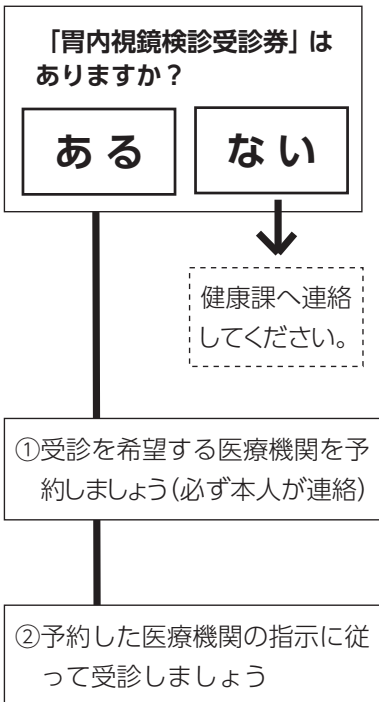
☎ 88・4511または各振興事務所・駐在保健師

～受診時のお願い～

新型コロナウイルス感染症への予防対策のうえ、お越しく下さい。

- ▶ マスクの着用
- ▶ 会場に入るとき、帰るときには手指の消毒
- ▶ 体調が悪いときは、検診日を変更

(郡上市)胃カメラ検診の受診方法



水柱

郡上市消防本部



熱中症！暑い季節も安全に過ごそう

近年、増加している熱中症は、正しい知識で予防ができます。

熱中症を知り、自分でできる熱中症対策を心がけ暑い季節も安全に過ごしましょう。

なぜ熱中症になるの？

熱中症を引き起こす条件は【環境】 気温が高い、湿度が高い、風が弱いなどの場合【からだ】 一口酔い、体調不良、高齢者や乳幼児、持病のある人

【行動】 激しい運動や屋外作業によって体温が著しく上がる、暑い環境に体が十分に対応できないなどがあります。

こんな症状があったら熱中症を疑いましょう

【軽度】 めまい、立ちくらみ、こむら返り、顔がほてる
 【中等度】 頭痛、吐き気、体がだるい（倦怠感）、力が入らない（虚脱感）

【重度】 意識がない、けいれん、体が熱い
 もし、熱中症を疑ったら？
 呼びかけに受け答えができるとき

- ① 涼しい場所に移動させる
 - ② 衣服を脱がせ、体を冷やす
 - ③ 水分、塩分を補給する
- 次のような症状なら、ためらわず救急車を呼びましょう。

予防方法

- ☆こまめな水分補給を心掛けます。
- ☆無理をせずに徐々に体を暑さに慣らしましょう。
- ☆室内でも熱中症は起こります。部屋の温度にも注意をしましょう。
- ☆体調の悪いときは特に注意をしましょう。



☎ 問 消防本部 67・0119